

エゾエンゴ・サク  
蝦夷援護

社会福祉法人北ひろしま福祉会

ロメく vol.49

ごあいさつ

## 社会福祉法人が求められる役割

厚生労働省では社会福祉法人の役割として、本来事業はもとより積極的な地域貢献活動を進めよう求めています。特に過疎地域にある社会福祉法人は地域の中心となり各種の地域貢献を進めているのも事実です。

北ひろしま福祉会は2014年4月から特別養護老人ホームの事業開始に伴い職員総数360名を超える見込です。現在も市内に住居を構える職員世帯は70%を超える状況にあります。

これからも職員の北広島市内に住むことの奨励を更に進めてまいります。地元に密着した福祉事業を進めるには欠かせない事だと思います。

住みよい街、豊かな街、共に助け合える共生の街、活気ある商店街を創造し、それら地域貢献を進める行事への参加と協力、市内各種団体主催の行事への参加など対話と協力を進め、お年寄りも、障がいを持つ人も、子供も、すべての人が住みやすい共生社会を実現するため少しでもお役にたてればと思います。

北ひろしま福祉会 常務理事 奥田 誠



## 共生緑の郷旅行

今年は登別温泉に1泊2日の旅行に行ってきました。お昼はノーザンホースパークで洋定食のブッフェと焼肉食べ放題で豊富なメニューから選び、食事を行いました。お腹が膨れた後はパーク内の散策。観光牧場として「人と馬と自然」をキャッチフレーズにしており、身近で触れ合う大迫力の馬の姿に楽しそうな笑顔が印象的でした。

宿泊先は4種の泉質を1ヶ所で楽しめる「ホテルまほろば」。宴会ではカラオケ大会や外れ無しの景品くじ引き等、大いに盛り上がりました。翌日は伊達時代村へ!忍者ショーやアトラクションを楽しんだ後、しゃぶしゃぶを食べて大満足!盛りだくさんの内容とおいしい料理を食べ、充実した気持ちで終了しました。



## 第2回 北広島市民の郷まつり

今年のテーマは『つなげる未来』。

北ひろしま福祉社会は利用される方や、地域の方々に地域に根付いたよりよい法人として愛るために、「共生社会」「地域理解」「社会貢献」を積極的に実践しています。

当日は、法人関係者だけではなく一般市民の方も多くお越しいただき、マジックショーや移動動物園、バンド演奏、多くの露店等盛りだくさんの内容で実施されました。

途中まるでスコールのようなドシャ降りで、天候には恵まれませんでしたが、一時的に差し込む暖かい日差しを感じ、素敵なお笑顔があふれる記憶に残ったお祭りとなりました。



## 第47回施設開放事業

毎年夏・冬の恒例行事となっている施設開放事業ですが、今年も8月2日(金)～8月4日(日)の日程で開催されました。今回もたくさんのご参加ありがとうございました。

**1日目** 11名の小中学生が参加。透明風車に絵を描いたりシールを貼って飾り付けをしたらオリジナルの風車が完成!!完成後は公園でお披露目会をしました。午後からは、さかな釣りと宝探しのゲームで盛り上がりました。



**2日目** 滝野すずらん公園とサッポロさとらんどに分かれ25名の参加者で出掛けました。滝野すずらん公園では、自然にふれ合ってたくさん遊び夏を満喫しました。サッポロさとらんどでは、バター作りを通して手作りの楽しさを体験しました。また、動物とのふれ合いや食品の製造過程を知り食の大切さを学びました。



**3日目** 每年大人気のプールには20名の参加者で出掛けました。ガートーキングダムサッポロのウォータースライダーはスリル満点で面白かったです。昼食はバイキングなのでお腹も大満足な外出となりました。



今年は全日程天候に恵まれ、参加された皆さんのが笑顔の中、熱い熱い夏の思い出のひとつとなっていただけたのではないかと思います。冬の開催は、12月28(土)～12月30日(月)の予定ですので、たくさんのご参加をお待ちしております♪

## 就労への取り組み

『北広島セルブ』『就労センタージョブ』では、主に就労移行支援の部門に所属し、一般就労を目指している利用者さんの支援を行っています。平成25年度はあわせて5名の方が一般就労に結びついています(平成25年8月末現在)。

### 主な就職先

株式会社ジンコーポレーション、イオン北海道株式会社(千歳店)、株式会社長登屋札幌工場、ハローワーク千歳、株式会社北海道サンジエルマン

一般就労へ向けた支援として、求職活動、挨拶・身だしなみ等の社会人としての基礎を学ぶマナー講習やパソコン講習等を行っています。マナー講習では、各事業所の就労移行支援担当職員の他、公共機関や一般企業の方を外部講師として招き、講義していただくこともあります。

今後とも、「就職をして自立した生活を送りたい!」という利用者さんの気持ちを大切に一般就労へ向けた支援をさせていただきたいと思います。

### 就労移行支援とは?

障害をお持ちで一般就労を目指している方を対象に、必要な知識の向上、ハローワークでのお仕事探し、企業での実習等を通して、それぞれの適性に合った職場への就労につなげる事業です。※利用期間は2年間で65歳未満の方を対象としたサービスです。



## 「就労センタージョブ」より

就労センタージョブ『あぐり』では、これまでにホクレンくるるの杜農畜産物直売所や北広島市福祉ショップふゅーる等北広島市内数か所でパンの販売を行ってきましたが、今年の1月より新たに北広島市輪厚パーキングエリア(上下線ともに)にてパンの販売を開始しました!北広島ゆかりのクラーク博士にスポットを当てた小麦の風味が感じられるきめ細かな生地が特徴の【石臼全粒粉パン】もこちらで購入することができます。その他にもおいしいパンを数多く取り揃えております。今後もみなさまに喜んでいただけるパンをたくさん考えていきたいと思います。お近くにお越しの際には、ぜひお立ち寄りください!

### ☆石臼全粒粉パンのおいしい食べ方☆

#### 【スライスしてトースターで焼いてバター】

好きな大きさにカットし、トースターでしっかりと焼き目をつけて温かいうちにバターを塗ってお楽しみ下さい。

#### 【野菜や、ハムを挟んでサンドイッチ風】

サンドイッチのように、お好みの野菜やハム等を挟んで贅沢なひとときをお楽しみ下さい。



北海道Walker掲載

# 共生型施設 『ふれあいステーションほっと』 地域交流の拠点として、役割を発揮しています。

法人本部前を歩く市民から「この建物は、私たちが使うことが出来ないですか?病院があった時はよくここに通っていたんだよね」の声に、法人本部別館を共生型施設として改修し、地域住民のコミュニティ拠点「ふれあいステーションほっと」として地域住民からなる運営委員会を組織して開設しました。

この事業は、高齢者を中心として年齢、性別、障がいに関わらず、広く地域住民に開放し、世代を超えた拠り所として、地域交流の場となる機能を持つ施設です。

4月の開設以来、多くの市民の方にご利用頂き「ここに来ると友達もいるし、マシンを使っての運動や卓球で体調は良好。終わってからのお茶のみが楽しくて」と利用されている方からの声があるなど、新たな社会資源としての役割を大いに発揮しています。

また、毎週水曜日には退職された先生と地域の学生ボランティアによる「寺子屋」も開設。宿題やドリルを持参しワンポイントアドバイスを受け、学習への習慣化と生活指導も行っています。当初10人の定員で計画しましたが、たった2ヶ月の間で利用される児童生徒は、約30人の登録にもなり毎週水曜日の午後は、小学1年生から中学3年生までが通う複式学級のような光景で、皆さん楽しみながら勉強しています。

時には音楽コンサートや日本酒についての講演会など、市民の要望に合わせた催しも行っております。ここに来ると「ほっと」する。そんな拠り所を目指して運営委員一同、今日も張り切って受付にあたっています。



## ホームページリニューアル!!

当法人のホームページが今年4月にリニューアルされました。

リニューアルされたポイントは、「ワードプレス」というソフトウェアを導入したことです。

今までのホームページでは限定されたパソコンでしか更新ができませんでしたが、「ワードプレス」ではインターネット環境があれば、どこでもホームページの更新ができるので、ブログや法人の情報提供がリアルタイムにできるようになりました。

今まで以上に最新のトピックスをお届けさせていただきますので是非ご覧ください。

URL <http://www.kitahiro-fukusikai.or.jp>

北ひろしま福祉会

検索

## 今後の予定

### 12月の予定

とみがおか・共栄・  
北広島デイセンター  
クリスマス会

第48回施設開放事業



## 編集後記

夏が終わりもう秋色の景色に変わってきました。  
施設広報誌として、法人内のトピックスをお届け  
させていただきました。

来年5月の「東部緑の苑」開設に向けて準備・動きを進めており法人としても様々な変化に対する対応が求められておりますが、今までと変わらず地域に根差したサービスを開拓していくことを考えておりますのでどうぞよろしくお願ひいたします。

